

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

総合飲食企業として、働く者が誇りの持てる企業を目指し、お客様の笑顔を実現することを事業の根幹とする。

② 中長期の経営戦略

1. 顧客・従業員満足度向上

QSC（クオリティ・サービス・クリンリネス）レベルの更なる向上と、従業員の資質向上、報奨制度充実による就労環境整備を推進。

3. 業態構成の適正化

主力「忍家」業態に加え、食事性・日常的利用を強めた業態を育成し、多角的事業展開による持続可能な企業体質強化。

2. 商品力の強化

安心安全でオリジナリティ溢れる商品体系の構築と、業態毎のキラーコンテンツ導入による来店動機向上を図る。

4. 人事制度・教育体制充実

共育・共学の精神で若手人材育成、スーパーバイザーによる直接指導、マネジメントスキル向上による安定した店舗運営体制整備。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・生活必需品の値上げによる個人消費の足踏み、米国新政権の政策動向等不安定な国際情勢への対応。
- ・原材料価格上昇と人件費関連コストの上昇により経営環境が予断を許さない状況が継続。

② 既存店舗の経営改善

- ・業績不振店舗の閉鎖、業態変更、販売促進強化により一定の成果を見たが、継続的な改善が必要。
- ・人流のある時間帯の予約獲得強化と営業時間見直しによるコスト最適化を継続。

③ 感染症・自然災害への対応

- ・新型コロナウイルスの経済活動への影響は甚大であり、新たな感染症対応の体制構築が課題。
- ・台風や巨大地震などの自然災害時の迅速な連絡体制確立と通常営業への早期復帰が必要。

面接で使えるポイント

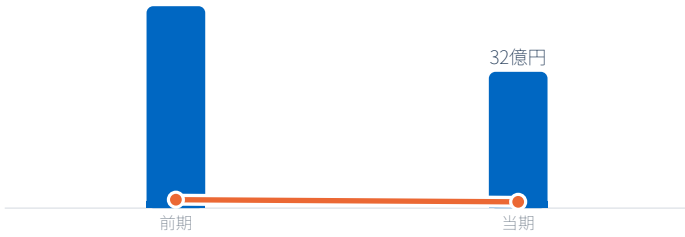
- ・「それでお客様は満足か！」というスローガンを掲げ、QSCレベルの向上を通じて顧客・従業員満足度の好循環を実現しようとして…
- ・北関東での郊外型ノウハウから首都圏（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）への展開を進める戦略的な成長志向。
- ・共育・共学の精神でアルバイトを含めた全スタッフを育成し、有能な若手への機会提供で組織活性化を目指す人材育成への力点。

ホリイフードサービス株式会社

小売業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 11月30日 | ...

証券コード 3077

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 32億円	営業利益率 4.6%	財務健康度 34点 / 100点
---------------	---------------	---------------------

将来性 曇り / 就活偏差値 25.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
463万円

小売業内 250位/318社

平均年齢
40.7歳

小売業内 184位/318社

平均勤続
10.5年

小売業内 165位/318社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【2026年4月28日(火)NEW OPEN】全席個室で楽し

ホリイフードサービス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

